

自動走行システム・次世代都市交通WG（第7回）議事要旨

1. 日 時 平成26年9月17日（水）13:30～15:00

2. 場 所 合同庁舎8号館6階623会議室

3. 出席者：

（主査） 渡邊 浩之 自動走行システム推進委員会議長、プログラムディレクター

朝日 弘美 日産自動車株式会社 企画・先行技術開発本部 エキスパートリーダー
榎本 英彦 日野自動車株式会社 技術研究所 所長
大日方 邦子 株式会社 電通パブリックリレーションズシニア・コンサルタント
川本 雅之 トヨタ自動車株式会社 技術統括部 主査
鈴木 隆史 いすゞ自動車株式会社 バス商品企画・設計部 チーフエンジニア
須田 義大 東京大学生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター長 教授
花井 利通 ITS Japan 企画グループ グループ長
坂内 隆 本田技研工業株式会社 環境安全企画室 主任技師

市川 類 内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官（代理：内藤博道）
山本 和毅 警察庁 長官官房 参事官
森下 信 総務省 総合通信基盤局 新世代移動通信システム推進室（代理：山家 洋志）
吉田 健一郎 経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術 ITS 推進室 室長
山本 巧 国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長
久保田 秀暢 国土交通省 自動車局 技術企画室 室長

（オブザーバー）

村山 隆 東京都 青少年・治安対策本部 治安対策担当部長（代理：濱村竜一）
佐藤 伸朗 東京都 都市整備局都市基盤部 部長（代理：松本祐一）

（自動走行システム推進委員会）

加藤 晋 産業技術総合研究所 知能システム研究部門 研究グループ長
葛巻 清吾 トヨタ自動車株式会社 CSTO 補佐
水間 毅 交通安全環境研究所 理事

（オブザーバー：国際連携WG構成員）

内村 孝彦 ITS Japan 理事 自動運転プロジェクトリーダー
香月 伸一 一般財団法人日本自動車研究所 ITS 研究部 主席研究員

（オブザーバー：システム実用化WG構成員）

金光 寛幸 トヨタ自動車株式会社 第1電子開発部 主査

（交通弱者・歩行支援システムタスクフォース）

志田 知章 トヨタ自動車株式会社 実験領域 実験企画統括室 主査

（事務局）田沼 知行 内閣府 科学技術・イノベーション担当

兵藤 守 内閣府 科学技術・イノベーション担当

4. 議題

1. 内閣府-東京都におけるオリパラタスクフォースについて
2. 次世代都市交通ARTについて
 - 1) 「都心と臨海副都心とを結ぶ公共交通」について
 - 2) ARTについて
 - 3) ARTに関係する海外先進事例調査
3. 交通弱者・歩行支援システムタスクフォースについて

4. アクセシビリティに関する動向 - I T S 世界会議情報

- 1) 歩行者支援システム (警察庁)
- 2) Accessibility360 (USDOT FHWA)
- 3) ITS 世界会議閉会式での Mobi Award

5. 今後のWG開催予定について

5. 配付資料

資料7-1-1	2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組体制
資料7-1-2	各プロジェクトテーマと担当一覧【非公開】
資料7-1-3	タスクフォース第1回議論でのまとめ
資料7-1-4	プロジェクト④イメージ(案)【非公開】
資料7-1-5	タスクフォースにおける今後の流れ(案)
資料7-2-1	東京都のBRTに対する取り組みについて【一部非公開】
資料7-2-2	次世代都市交通ARTについて【非公開】
資料7-2-3	ARTの海外先進事例【非公開】
資料7-3-1	移動手段と交通弱者の対象範囲の関係図(案)【非公開】
資料7-3-2	タスクフォースの当面の進め方(案)【非公開】
資料7-3-3	交通弱者課題シート事前まとめ(案)【非公開】
資料7-3-4	KJS 開発スケジュール(案)【非公開】
資料7-3-5	交通弱者の対応について(案)【非公開】
資料7-4-1	Pedestrian Support Systems by the Japanese Police【非公開】
資料7-4-2	Accessibility360 (USDOT FHWA)【非公開】
資料7-4-3	ITS 世界会議閉会式での Mobi Award
資料7-5	今後のWG開催予定について【非公開】

参考資料1 次世代都市交通WG(第6回)議事要旨案

6. 議事要旨

1. 内閣府-東京都におけるオリパラタスクフォースについて

- 資料7-1-1~5に基づき報告と議論があった

2. 次世代都市交通ARTについて

- 資料7-2-1~3に基づき報告と議論があった。

3. 交通弱者・歩行支援システムタスクフォース・アクセシビリティに関する動向 - I T S 世界会議情報について

- 資料7-3-1~5、資料7-4-1~3に基づき報告と議論があった。

4. 今後のWG開催予定について

- 資料7-5に基づき今後のWG開催予定について事務局より説明があった。

以上